

（単位：千円、%、人）

整理番号	実施区分	実施市町村名	事業区分	分野区分	財源区分	事業内容	① 事業費				⑤ 事業に従事する全労働者数	⑥ 新規雇用の失業者の人数	⑦ 割合(⑥/⑤)
							② 人件費	③ 新規雇用の失業者に係る人件費	④ 割合(③/②)				
1	2	下関市	2	11	2	雇用のミスマッチ解消及び学卒者等に就業促進することで、求職者の抑制を図る。（雇用のミスマッチ対策・就業促進業務）	4,275	3,781	3,781	88.4%	2	2	100.0%
2	2	下関市	2	11	2	下関市空き家等の適正管理に関する条例施行に当たり、旧市街地の実態調査などを行う。（危険家屋対策事業）	4,700	3,781	3,781	80.4%	2	2	100.0%
3	2	宇部市	1	8	2	事業を受託した漁業協同組合等が地域の失業者を雇用し、漁場等での技術研修等を通じて、水産業に関する知識を習得させることにより、水産業を担う人材の育成を図る。（水産業地域人材育成事業 第2期分）	2,200	1,932	1,428	64.9%	2	1	50.0%
4	2	宇部市	1	8	2	竹林資源の活用のため、現況調査、伐採等実証試験、たけのこ生産出荷実証試験、有害鳥獣対策実証試験などを行う。（竹林活用実証事業）	12,000	7,000	6,120	51.0%	10	9	90.0%
5	2	宇部市	1	8	2	農作物を生産し、出荷したい意向を持っているが、販売所等までの出荷ができない農家のために、集荷等の支援を行い、販売を促進することで、農家の収入増加、生産意欲の向上に取り組む。（農作物集荷等実証事業）	5,000	4,200	3,200	64.0%	3	2	66.7%
6	2	宇部市	2	11	2	中山間地域における支援が必要な集落に集落支援員を配置し、集落を定期的に巡回するとともに、集落住民との話し合いを促進し、地域の実情に応じた集落の維持・活性化策を検討する。（中山間地域づくり支援事業）	8,252	4,606	4,606	55.8%	2	2	100.0%
7	2	宇部市	2	7	2	家庭で不用になった子供服・絵本を回収し、市民に無料で提供するリユース事業をはじめ、ごみ減量化に向けた3Rの諸施策を推進する。（子育て支援リユース等3R普及促進事業）	2,266	1,616	1,616	71.3%	1	1	100.0%
8	2	宇部市	1	11	2	OFF-JT（就職基礎力講座、就職実践講座、パソコン講座等）による技能・資格の習得支援を行い、その後企業の実践体験（OJT）を実施することにより、職業能力を高め、地元中小企業への就職・定着を図る。（チャレンジサポート人材育成事業）	18,083	14,042	9,670	53.5%	22	20	90.9%
9	2	宇部市	2	10	2	平成26年度に設立する「文化振興財団」の設立準備作業として、渡辺翁記念会館や文化会館等での芸術等の企画運営や舞台・照明等の管理手法を習得する。（（仮称）宇部市文化振興財団設立準備及び文化によるまちづくりの推進事業）	9,107	9,107	9,107	100.0%	5	5	100.0%
10	2	宇部市	2	7	2	市内パトロールを実施し、穴ぼこ情報や広告看板等の占用物件、野外彫刻作品、急傾斜地等について、一括して調査し、必要な維持管理作業を行う。（公共施設（道路・彫刻・急傾斜地）点検隊実施事業）	12,627	11,646	11,646	92.2%	6	6	100.0%
11	2	宇部市	1	7	2	常盤公園を始め、市内には約400箇所の公園があり、遊具等の公園施設の塗装を行うことにより、生活環境の向上を図る。遊具等の公園施設の塗装（ケレン作業、錆止め塗装、中・上塗り塗装）（公園環境美化事業）	4,964	3,379	2,675	53.9%	5	4	80.0%
12	2	宇部市	2	5	2	公共施設の紙媒体の建築図面（構造図、設備図等）の電子データ化を進め、維持管理・改修等の効率化を図る。CADオペレーターとして雇用し、スキャナー⇒PDF⇒CAD化を進める。（公共施設図面CAD化事業）	2,391	1,914	1,914	80.1%	1	1	100.0%
13	2	光市	1	11	2	離職者を雇用して、OFF-JT及びOJT（市内等民間企業へ派遣）により職業能力を高め、地元企業への就職・定着化を図り、再就職の雇用を目指す。（離職者再就職支援事業）	41,007	36,963	28,102	68.5%	45	37	82.2%
14	2	光市	1	9	2	市内全域における安全施設（カーブミラー・街路灯）の総点検作業を行うとともに、施設の損傷箇所と修繕場所の地図データ化・保守点検台帳の作成（交通安全施設点検調査事業）	14,577	9,479	7,700	52.8%	17	14	82.4%
15	2	光市	1	11	2	保存の必要性が高い議事録をデータ化し、議事録の破損、劣化、消滅を防止するとともに、データ化した議事録の検索を容易にする環境を整備する。（議会議事録の電子化業務委託）	12,692	10,926	6,533	51.5%	8	6	75.0%
17	2	周南市	1	4	2	ビルリノベーション等を通じての商店街エリアのコンセプトの再構築と、事業推進のための人材の育成を行うことで、中心市街地の効果的な機能集約の促進を図る。（地域リノベーション支援事業）	9,693	5,531	5,531	57.1%	2	2	100.0%
18	2	山陽小野田市	2	10	2	児童生徒が安全に学校生活を送ることができるよう巡回して、学校施設の営繕及び環境整備、非構造部材の耐震化作業を行う（学校施設営繕環境整備事業）。	2,436	2,036	2,036	83.6%	2	2	100.0%
19	2	山陽小野田市	2	11	2	墓地図面と実際残存している墓石の照合確認作業を行い、現状の利用実態に即した墓地台帳を整備することによって、墓地の環境整備と区画の有効活用を図る（市営墓地台帳整備事業）。	1,064	1,054	1,054	99.1%	1	1	100.0%
20	2	山陽小野田市	2	3	2	定期予防接種（急性灰白髄炎）の接種方法、回数の変更に伴う住民への周知、請求事務の増加に伴う事務を行う。新型インフルエンザ等対策特別措置法の制定による組織体制の強化のための新型インフルエンザ対策に関する事務を行う（予防接種推進事業）。	1,012	1,002	1,002	99.0%	1	1	100.0%

整理番号	実施区分	実施市町村名	事業区分	分野区分	財源区分	事業内容	① 事業費				⑤ 事業に従事する全労働者数	⑥ 新規雇用の失業者の人数	⑦ 割合(⑥/⑤)
							② 人件費	③ 新規雇用の失業者に係る人件費	④ 割合(③/②)	④ 割合(③/①)			
21	2	山陽小野田市	2	11	2	公有財産を適正に管理するため、データの整理やシステムへの入力作業を行うことで、公有財産管理事務の効率化を図る(公有財産データ整備事業)。	1,158	1,148	1,148	99.1%	1	1	100.0%
22	2	山陽小野田市	2	11	2	デジタル化されていない旧小野田市時代、旧山陽町時代の写真等を専用機器(スキャナー)を使用してデータ化し、パソコンを使用して画像処理した後に、年・月・行事ごとにまとめて保存する。市の貴重な史料を後世にわたって残すとともに、市の刊行物、社会科副読本、展示会等に活用できるように整理する(広報写真データ化事業)。	3,094	3,084	3,084	99.7%	2	2	100.0%
合 計							172,598	138,227	115,734	67.1%	140	121	86.4%
周知・広報及び管理運営等に要する経費													
総 計							172,598						

(注) 1. 整理番号欄には、事業ごとに通し番号を記載すること。

2. 実施区分欄、実施市町村名欄、事業区分欄、分野区分欄、財源区分欄には、次の該当する番号等を記載すること。

[実施区分] 1: 都道府県事業 2: 市町村事業

[実施市町村名] 市町村事業(実施区分=2)である場合は、実施市町村名欄に当該事業を実施する市町村名を記載すること。

[事業区分] 1: 委託事業 2: 直接実施事業

[分野区分] 1: 介護・福祉 2: 子育て 3: 医療 4: 産業振興 5: 情報通信 6: 観光 7: 環境 8: 農林漁業 9: 治安・防災 10: 教育・文化 11: 1~10の分野に該当しないもの  
12: 地方公共団体の臨時職員としての雇用

[財源区分] 1: 平成23年度第1次補正予算分 2: 平成23年度第3次補正予算分 3: 平成24年度補正予算分

3. 事業内容欄については、実施する事業内容が確認できる記載とすること。